

いわき教育事務所指導主事（いわき会場）相良 秀吉
相双 "（相双会場）坂本 和夫
県学校給食会 次 長 紺野 敏男

③ 対象者、給食主任等

④ 参加人員 564名

⑤ 内 容

- ア 学校給食の諸問題について
- イ 学校給食栄養管理及び衛生管理について
- ウ 学校給食指導運営管理について
- エ 学校給食物資について

(2) 新任学校栄養職員研修会

学校給食運営を円滑にするため、新任栄養職員に対し
栄養と識見を高めるため開催した。

① 期間と会場

昭和52年6月20日～21日 延べ2日間

会場 福島県教育センター

② 講 師

県教育庁保健体育課長 高崎 剛
" 給食係長 桑折 和良
" 主任主査 坂本 栄
" 義務教育課管理主事 二瓶 義喜
県学校給食会 次 長 紺野 敏男
福島養護学校 栄養技師 佐川 久子

③ 対 象 昭和52年度採用学校栄養職員

④ 参加人員 18名

⑤ 内 容

- ア 学校栄養職員の内情
- イ 県費負担教職員の服務について
- ウ 学校栄養職員の職務について
- エ 学校給食物資について
- オ その他 映画フォーラム

(3) 学校給食調理研修会

学校給食の給食内容の充実を図るため調理の指導的立場
にあるものの調理、衛生、栄養等について研修を行った。

① 期日と会場

昭和52年7月25日から8月2日までに延べ6日間郡山
女子大学ほか2会場

② 講 師

県教育庁保健体育課給食係長 桑折 和良
" 主任主査 坂本 栄
県学校給食会 次 長 紺野 敏男
会津短期大学 講 師 佐藤 きよ
浪江保健所 栄養技師 黒田 典子

赤堀栄養専門学校 栄養本科主任 後藤 洋
" 講 師 永峰 先生

③ 対 象 指導的立場にある調理従事員

④ 参加人員 92名

⑤ 内 容

- ア 学校給食の現状と課題
- イ 栄養と衛生、炊飯の科学
- ウ 学校給食物資の取り扱いについて
- エ 学校給食の現状発表と研究協議（給食内容多様化と調理）
- オ 和風料理の基本とその応用料理の理論と実際
- カ 調理実習

(4) 米飯給食協議会

学校給食における、米飯給食について理解を深めると
もに、その円滑な実施と向上に資するため、県学校給食会
県米穀配給改善協会、農業協同組合中央会の共催により協
議会を開催した。

① 期日と会場

昭和52年10月11日 郡山市農協会館
" 10月12日 会津若松市会津農協
" 10月14日 浪江町浪江農協

② 講 師

県教育庁保健体育課給食係長 桑折 和良
県学校給食会次長 紺野 敏男
県農協中央会農政課長補佐 佐藤 敦

③ 対 象

市町村教育長並びに各市町村学校給食関係指導者

④ 参加人員 96名

⑤ 内 容

- ア 本県の米飯給食の実態について
- イ 米飯給食申請事務について
- ウ 米飯給食設備等の助成事業について
- エ 米飯給食実績発表

郡山会場

桑折伊達国見町給食センター

栄養技師 菊地 常雄

会津会場

本郷町住民課長(元本郷町共同調理場所長)遠藤仙伊

浪江会場

いわき市警城共同調理場所長 滝田 三夫

オ 研究協議

米飯給食実施上の諸問題